

「憲法九条を守るわかやま県民の会」ニュース

発行「憲法九条を守るわかやま県民の会」事務局

県地評 Tel 073-436-3520 Fax 073-436-3554 E-mail w-chihyo@naxnet.or.jp

改憲につながる比例定数削減 赤木俊之弁護士が講演

憲法会議総会

11月1日(月)高校会館で2010年度憲法会議総会が開催されました。運動方針の提案では、参議院で民主、自民が憲法審査会の規定作りを今国会中に実現しようとする意向が示され、新安保防衛懇の提言で「非核三原則」や「武器輸出三原則」、「集団的自衛権の憲法解釈」の見直しなど自衛隊の海外派兵化や軍事大国化に踏み出す姿勢が鮮明にされたことなど、引き続き改憲派のうごきに警戒し、憲法を活かし、守る運動を強める重要性が強調されました。また役員選出

で、新議長に阪本康文弁護士が選出されました。自由法曹団和歌山支部の赤木俊之弁護士が「改憲につながる比例定数削減」の演題で総会記念講演を行いました。

赤木氏は、菅首相が衆議院比例定数80議席、参議院比例定数40議席削減の方向で与野党合意を急いでいる状況を指摘。菅首相はムダの削減のため「議員が自ら身を切るが必要」と主張しているが、80人削減で56億、削るといふなら税金から支持していない政党に提供される政党助

成金320億を削るべき。真の狙いは、2大政党制を推進し少数政党を切り捨て、改憲反対などの民意を削ることにある。私たちが声を上げれば比例定数削減を阻止できると訴えま



有田で憲法フェスタ



第12回「平和大好き憲法フェスタ」は、台風で開催が心配されましたが、10月31日(日)湯浅町郡民体育館において、125名の参加者で無事開催することができました。

今年5月に国連でNPT再検討会議が始まり、核兵器廃絶へ大きな声を上げることができ、その報告

第12回「平和大好き憲法フェスタ」は、台風で開催が心配されましたが、10月31日(日)湯浅町郡民体育館において、125名の参加者で無事開催することができました。

地元(有田川町奥)の故宮井秀さんの「原爆体験記」を冊子にして、参加された皆さんに手渡すことができ

「なちかつ・たいじ九条の会」結成準備会

11月9日(火)「憲法九条を守るわかやま県民の会」と「憲法九条を守る和歌山市共同センター」は午前11時よりJR和歌山駅前前で約1時間、9日宣伝を行いました。駅前歩道に加えて29筆の署名が集まりました。



条件撤去させよう。「衆議院比例定数削減のうごきは、消費税増税反対や改憲反対の民意を切り捨てるもの」と指摘し、9条署名を呼びかけました。7人の参加で29筆の署名が集まりました。

9条を守り生かそう 普天間基地の無条件返還を！ JR和歌山駅前で9日宣伝

準備会は、結成会当日に名古屋私立大学名誉教授 森 正氏を招き、学習講演会開催する計画です。また、さらに呼びかけ人や会員を広げ、今後の活動が期待されています。



をしよう」の旗がかかげられ、ハンドマイクで訴えを行いました。参加者は「9条は戦争への深い反省から生まれたもの。国際紛争を平和的な外交交渉で解決しようとする方向が世界で大きくなっている。」